

ベージニオ[®]の副作用 対策内服薬

①下痢対策

【下痢止め】

ロペラミド錠1mg 1回1錠



【整腸剤】

ミヤBM錠 1回2錠 1日3回
毎食後



②吐き気止め

ノバミン錠5mg 1回1錠
吐き気があるとき



* 間質性肺炎に注意

* 薬の飲み合わせなどに注意

下痢について

三河乳がんクリニック

緊急時 TEL 0566-91-1037

普段より便の回数や下痢を伴うことがあります



⑤やや軟らかい便になった時、ロペラミド錠1mgを1錠内服して下さい。30分経過しても下痢が治まらない場合は、さらに1錠追加して内服して下さい。

* 以下の症状がある場合はクリニックへお電話下さい。



- 下痢の回数が24時間で7回以上
- 下痢止めを1日に5錠以上内服した時
- 激しい腹痛・めまい・頭痛
- 飲水、飲食ができない

<参考>

ライフスタイルに合わせて下痢止めの薬の使い方・服用タイミングを工夫することも可能です

ケース1

いつも決まった時間帯に下痢になっているような場合

(例)午前中に下痢が起る場合
▶ 朝食後に下痢止めを服用する



ケース2

自宅にいるときはよいが、外出するときに心配になるような場合

▶ いつでも服用できるように下痢止めを携帯するもしくは、
▶ 外出前に下痢止めを服用する



* 下痢の時の日常生活の工夫

• 排便後は、ウォシュレットや軟かいトイレトペーパーを使用し肛門周囲を保護しましょう。

• 脱水症状を予防するために、お茶や水、スポーツドリンクなどを補給するようにしましょう。

• 脂っこい食事や、食物繊維が多い食事（ごぼう、レンコンなど）、香辛料の強い食事は避けるようにしましょう。